

東広島市メールモニター「のんモニ」アンケート集計結果

アンケート	平成30年度第3回
実施期間	平成30年6月20日～平成30年6月29日
テーマ	東広島市の日本酒について
担当課	観光振興課
登録者数	157人
回答者数(回答率)	75人(47.8%)

担当課のまとめ

●アンケートの目的

東広島市は、“日本三大酒処”のひとつである西条をはじめ、市内に多くの酒造会社がある日本酒のまちです。そこで、東広島市の日本酒をより多くの方に知っていただくため、日本酒に対するイメージや関心の度合いについてお聴きし、今年度開催の日本酒講座「東広島市立日本酒大学」の参考とするため、アンケートを実施しました。

●アンケート結果を受けて

本市では「日本酒のまち 東広島」のPRに力を入れています。西条が三大酒処と言われていることをご存知の方や、西条酒蔵通りを散策したことのある方が多かったことから、西条地区の酒造りについては市内でも認知度が高いことがわかりました。また、日本酒に対するイメージは、「おいしい」、「いろいろな飲み方、楽しみ方がある」など概ね好印象の回答が多くありました。一方で、普段日本酒を飲む方は半数以下であったため、映画「恋のしずく」や初心者向け日本酒講座「東広島市立日本酒大学」等を通して、より多くの方に東広島の日本酒の魅力を広めていきたいと考えています。

●今後の施策について

10月公開の映画「恋のしずく」と連動した「Sake City東広島」キャンペーンの実施により、市内に限らず全国へ東広島市の魅力を発信していきます。

今年度から実施の「東広島市立日本酒大学」においても、アンケートでいただいたご意見を参考に、チラシやお客様の受け入れ等、創意工夫を凝らし、より多くの市民の方に興味を持ってもらえるようにします。

●最後に

11月2日(金)に第2回東広島市立日本酒大学を開催します。10月1日から申込受付を開始しますので、ふるってご参加ください。

(市ホームページ)

http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/sangyo/6/1/1/sake_univercity.html

いよいよ、映画「恋のしずく」が10月13日(土)に広島県先行公開されます！市ホームページや映画「恋のしずく」公式ホームページで映画情報を随時更新しています。公開まで楽しみに。

(市ホームページ) <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/sangyo/6/1/1/15139.html>

(映画公式ホームページ) <http://koionshizuku.com/>

映画「恋のしずく」と連動した観光PR動画を、市ホームページや観光振興課公式アカウントインスタグラムで配信しています。ぜひご覧ください。

(HP) <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kanko/kanko/5/17326.html>

(インスタグラム) https://www.instagram.com/higashihiroshima_tourism/

【問い合わせ】

観光振興課: TEL(082)420-0941 FAX(082)422-5805



東広島市観光マスコット「のん大」

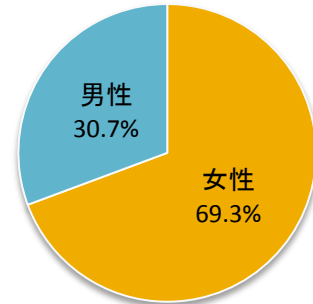
●回答集計

※端数処理のため、比率の合計が100%にならない場合があります。

【回答者の属性】

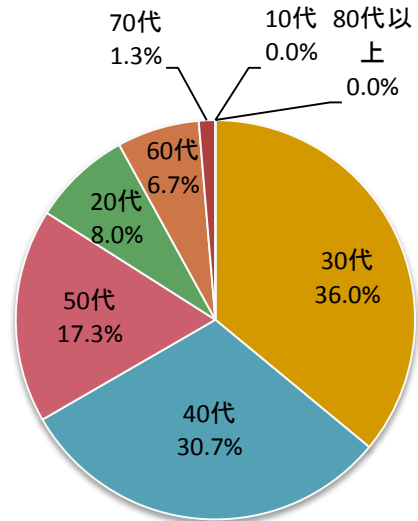
あなたの性別を教えてください

順位	回答	回答数	%
1	女性	52	69.3%
2	男性	23	30.7%
	合計	75	100.0%



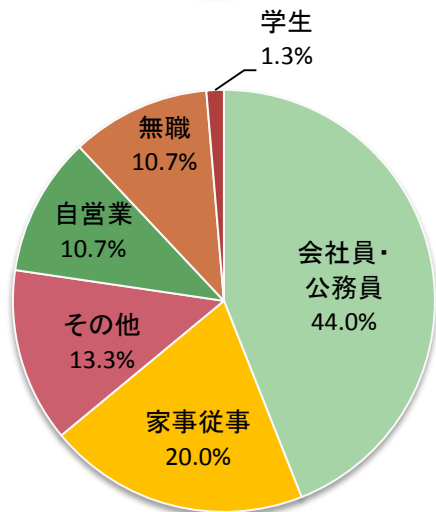
あなたの年代を教えてください

順位	回答	回答数	%
1	30代	27	36.0%
2	40代	23	30.7%
3	50代	13	17.3%
4	20代	6	8.0%
5	60代	5	6.7%
6	70代	1	1.3%
7	10代	0	0.0%
7	80代以上	0	0.0%
	合計	75	100.0%



あなたの職業を教えてください

順位	回答	回答数	%
1	会社員・公務員	33	44.0%
2	家事従事	15	20.0%
3	その他(自由記述)	10	13.3%
4	自営業	8	10.7%
4	無職	8	10.7%
6	学生	1	1.3%
	合計	75	100.0%

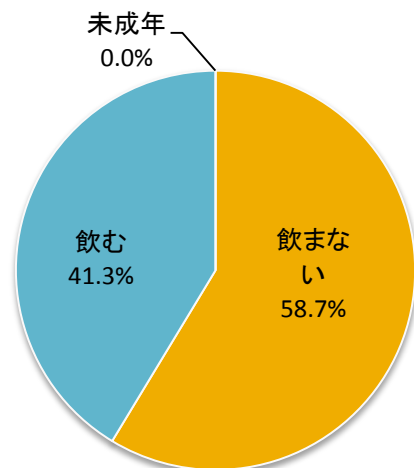


その他の内容

・パート(9)
・派遣社員

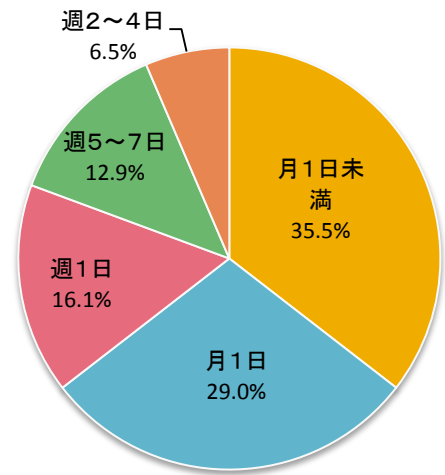
Q1. 普段、日本酒を飲みますか？

順位	回答	回答数	%
1	飲まない	44	58.7%
2	飲む	31	41.3%
3	未成年	0	0.0%
	合計	75	100.0%



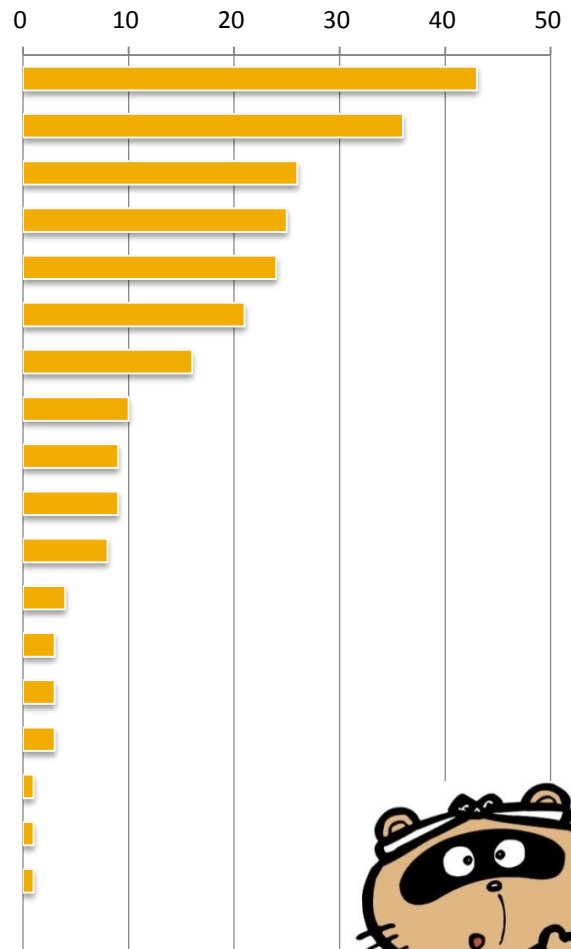
Q2.(Q1で「飲む」の方)どれくらいの頻度で日本酒を飲みますか？

順位	回答	回答数	%
1	月1日未満	11	35.5%
2	月1日	9	29.0%
3	週1日	5	16.1%
4	週5～7日	4	12.9%
5	週2～4日	2	6.5%
	合計	31	100.0%



Q3.日本酒に対するイメージはどんなものですか？(複数選択可)

順位	回答	回答数	%
1	おいしい	43	17.7%
2	酔いやすい	36	14.8%
3	いろいろな飲み方、楽しみ方がある	26	10.7%
4	興味がある	25	10.3%
5	ひとりでじっくり楽しみたい	24	9.9%
6	体にいい	21	8.6%
7	身近だ	16	6.6%
8	おしゃれ	10	4.1%
9	飲み方、楽しみ方にバラエティがない	9	3.7%
9	みんなでワイワイ楽しみたい	9	3.7%
11	その他(自由記述)	8	3.3%
12	今風だ	4	1.6%
13	おいしくない	3	1.2%
13	体に悪い	3	1.2%
13	古臭い	3	1.2%
16	酔いにくい	1	0.4%
16	興味がない	1	0.4%
16	近寄りがたい	1	0.4%
19	ダサイ	0	0.0%
	合計	243	100.0%



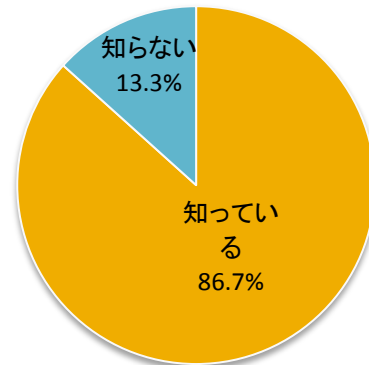
その他の内容

- ・日本酒だけを飲むと、のどにグッとくる(拒否反応)感じがあり飲みづらい。ワインや焼酎にはそれがない。ところが、食事をとりながら日本酒を飲むと、食事がより美味しく感じる。米で作られた酒だからだろうか。
- ・糖質が気になるなど健康上の理由で控えているが、酒類の中では一番好き
- ・ドリンクとして飲むことはほとんどないので上記飲まないにチェックしましたが、料理には清酒を毎日使っています。
- ・有職であったころは、同僚らとアルコールに親しんでいましたが、年齢を重ね、障害者となってからは、ほとんどアルコールに縁がなくなり、普段は飲みません。たまに日本酒やワインの新酒を購入する機会があると自宅でいただくこともあります。日本酒やワインなどは好きなので、機会があれば飲みたいです。
- ・甘い ・日本の文化 ・次の日に胃にくる ・太りやすい

Q4.西条が日本三大酒処の1つと言われていることを知っていますか？

兵庫県の「灘」、京都府の「伏見」と並び称される銘醸地が広島県の「西条」と言われています。

順位	回答	回答数	%
1	知っている	65	86.7%
2	知らない	10	13.3%
	合計	75	100.0%

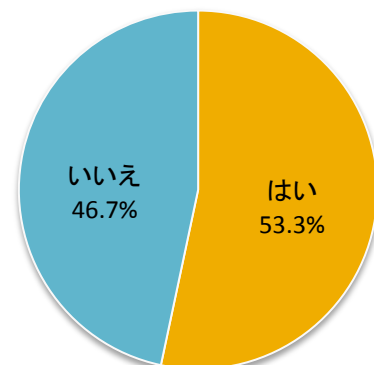


Q5.東広島市に酒造会社が10社あることをご存知ですか？

東広島市内には、西条町に7社(賀茂鶴酒造、福美人酒造、白牡丹酒造、西條鶴醸造、亀齡酒造、賀茂泉酒造、山陽鶴酒造)、黒瀬町に1社(金光酒造)、安芸津町に2社(今田酒造本店、柄酒造)の酒造会社があります。

URL : <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/sangyo/6/1/2/2/index.html>

順位	回答	回答数	%
1	はい	40	53.3%
2	いいえ	35	46.7%
	合計	75	100.0%

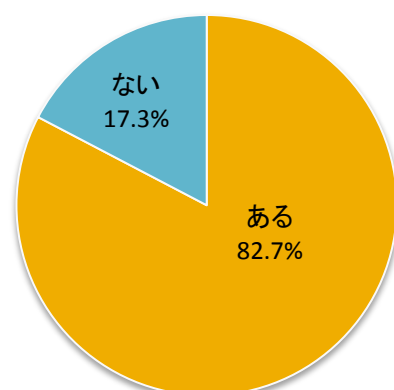


Q6.西条酒蔵通りを散策したことがありますか？

西条酒蔵通りは、昔、四日市と呼ばれた宿場町で、現在は西条駅の周辺に7社の醸造場が立ち並び、酒造りの季節にはほのかな新酒の香りに包まれます。

酒蔵の白壁、赤レンガの煙突とともに、由緒ある御門や商家が入り混じった歴史情緒あふれる街並みを楽しむことができます。

順位	回答	回答数	%
1	ある	62	82.7%
2	ない	13	17.3%
	合計	75	100.0%



Q7.(Q6で「ある」の方)西条酒蔵通りを観光した際の感想を教えてください。(自由記述)

(主な回答内容)

- ・ 商店の建ち並ぶ通りと白壁の通りと2つの顔・景観があり良い。ただ、“歴史情緒”という、竹原や倉敷(美観地区)の景観をイメージしてしまいが、商店の建ち並ぶ通りの景観には歴史情緒を感じ難い。だから尚更、他地域とは異なり西条の酒蔵通りは2つの顔があるのが良いと思う。
- ・ 酒まつりの際に歩きました。昔ながらの情緒ある町並みで、とても洒落ていると感じました。(2)
- ・ 造り酒屋が多くて雰囲気があります。(3)
- ・ 酒蔵が身近にあり、お酒の作り方を知ることができてよかったです。それを知ること、日本酒に興味をわきました。見学してみて酒蔵はカッコいいと思いました。
- ・ 古い町並みが非常に素晴らしいと思いました。現在、多くの町では似たような町並みが増えていると思います。(例えば、ドンキを立てて大型ショッピングモールを作って・・・みたいな感じです。)古い町並みには歴史が宿っています。歴史はドンキのようにいきなり「ボン!!!」と建てても作れるようなものではないです。これからも後世に残していくべき遺産だと思います。
- ・ 昨年10月に初めて酒まつりや酒蔵見学に行きましたが、身近にこんな素敵な観光スポットがあることを改めて知りました。各酒蔵でスタッフの方が親切に説明してくださったり、お酒が苦手な私も、それぞれの個性あるオリジナルグッズやカフェなどもあって楽しめました。海外の方もたくさんいらっしゃいました。(2)
- ・ 元気だったころ、酒蔵通りを散策し、酒蔵を見学したり買い物や食事をしたり楽しみました。白壁や古い建物がきれいに保存されており、自慢できる場所だと思いました。
- ・ 東広島市に引っ越してきた時に、引っ越してきた町のことを知りたいと観光ボランティアの方に案内していただいた。観光ボランティアの方から酒蔵のことなどを聞きながら実際に歩いて歴史を感じられ、貴重な時間でした。
- ・ 酒祭りの時なので、賑やかだった印象があります。
- ・ 近所なので、昔から時々歩くが、昔よりキレイになり、新しいお店も増えて、観光地化しているように感じる。実際、観光客も増えている。
- ・ 風情があって良かった。(4)くぐり門など一息つけるところもある。
- ・ 駅から近いので観光しやすいです。カフェやパン屋さんなどがあり、幅広い世代で楽しめると思う。(3)イタリアンのお店もあるので ランチやお買い物も出来て楽しく、イベントの時以外に行くことが増えました。(2)
- ・ 自分の好みにあったお酒を教えてもらえたり、試飲させてもらえたりして、じっくり酒選びができた。お酒が好きな友達にも紹介したいと思う。
- ・ のんびりゆったり歩いて、気持ちよかったです。雰囲気が良く酒蔵に入らなくても、周りを歩くだけで趣があって楽しかったです。(4)
- ・ とても観光客に開かれていてビックリしました。酒蔵が開放されているので試飲が出来て良かったです。市外の友人が来たらいつも案内しています。(2)
- ・ その通りに入ると全く違った感じの土地風景になって、少しタイムスリップした感じになる。レンガ作りの酒蔵があつたり情緒溢れる異空間って感じがする。
- ・ 昔も昔のまま、良かった。今は酒蔵の景観を壊さないようにと変わってきた。昔の祭りは地元の間がメインだったが こんなに注目されているなんて嬉しい。海外観光客や県外からのお客様に良い感じ。平日にはゆったりしたイベントがあつてそれも嬉しい。

- ・ 蔵開きなど、沢山のイベントがあり楽しい。ただ、新酒の蔵開きなどのイベントがいつも土曜日限定開催なのでなかなか参加できないのが残念。土日にしてもらえるともっとお客さんが増えるのではないだろうか。
- ・ 子供が学校のPTCで酒蔵通りを勉強し、案内してくれた時は頑張っているなと思ったし、思いがけないところに気になる店があったのでまた行ってみたいと思う。
- ・ アルコールには弱いので少ししか試飲できなかったが、趣のある建物も多く、興味深かった。
- ・ 地元民なので特に意識したことなどなく、酒まつりのときのにぎわいで、酒の町だなあと思うくらい。建物に風情があると思う。最近酒の町としていろいろ(動画、酒で乾杯、映画等)PRしていると思うけれど、県外からは灘、伏見とあともうひとつが西条って殆ど知らないと思う。西条だからこそ！っていうものを出してほしい。
酒蔵の女将さんに教えてもらった「びしょなべ」がとってもおいしかったのでもっと広まるといいと思う。料理に清酒がたいせつな役割を果たすことも、ここで教わったので、そんな使い道などのPRも酒蔵通り全体でするといいと思う。
- ・ 入り難い雰囲気のお店が多い。観光地にしては、地味な感じだし、地元密着とも違う感じで、中途半端。
- ・ 実際に酒蔵通りを歩くと、新しい住宅がつくられたり、雰囲気の違う店舗があったりと、しっくりこない感じがあります。
各酒蔵に販売店舗があって、そこで試飲出来たりとかすると面白そうですが、そんなには流行らないでしょうね。
- ・ 10月の酒まつりで歩くことが多く、多くの人で賑わっていて大変良かったです。先日、平日昼間に歩きましたが、観光客だと、どこからどこが酒蔵通りかよく分からないのではと感じました。(月曜だったので観光案内所も閉まっていたので)
舗装を美装化(石畳など)したり、無電柱化をして魅力度の向上などに取り組んだ方が良いのではと思いました。
- ・ 酒蔵の風情はあるが、車の通行が多く、道が狭いので歩きにくく、子連れにはちょっとこわかったです。(6)
- ・ 表通りは車の往来もけっこうあり危ない。店もシャッターがしまっているところもあり、さびれている感じがする。
もっと気楽にお酒を楽しめる店があってもよいと思う。
- ・ 酒まつり以外の日は閑散としている。
- ・ お店や食事をするところや休憩できるところが少ない。(2)
子供も楽しめる施設がない。
- ・ 酒蔵だけでなく、街並み全体の景観の創造を考えていただきたい。
- ・ 単純に7社で7種類の味というのではなく、各会社で沢山の種類のお酒があり、様々な味を楽しめました。対応の仕方も様々で、人情味を感じれる会社とそうでない会社もありました。
徒歩で廻れる事はとても良い事だと思うのですが、はたして観光客を呼び込みたいと思っておられるのかどうか疑問に思う点もあります。歩道の無い狭い道路を歩く事、ボランティアガイドさんの酒蔵を紹介される言葉の中に敢えて私達が聞かなくてもいいようなマイナスな言葉、ゴミが結構落ちている事、等々。
- ・ 整っていて綺麗だが、範囲が狭い。外国人には蔵の入り口が分かりにくい。人の愛想があまり良くない。酒造りが全く見られないのが残念。クレジットカードが使えない。他言語対応が弱い。井戸が止まっていることが多すぎる。歩道が狭く車が多いので危ない。
- ・ 蔵元以外は普通の古い商店街。
- ・ 町全体で、酒蔵をイメージしたいのか、一体感が、町の作り方がハッキリとしていない感じがします。中途半端な感じかな！?
- ・ 雑然とした感じで酒蔵通り感に乏しい。例えば通りを石畳にするとか(一部は実施されていますが)、酒都に相應しい町並みにするとか、もっと雰囲気がほしい。
- ・ 長い時間を過ごせるような寄り処(土産物店、食事処、体験型催し、共通的に日本酒をアピールする処)が極めて少ない。

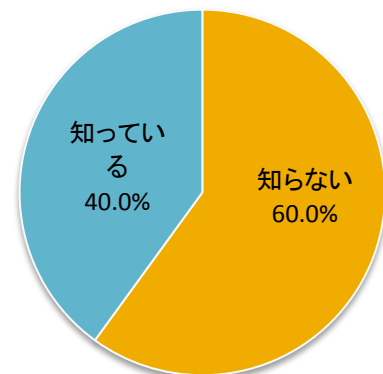
- ・ 腰を掛けて酒蔵の歴史をビジュアルに鑑賞したい。
- ・ 昔からの施設があるが維持が難しいと聞きます。西条の顔になる通りだと誰もが思ってる。これからも、同じ景色が見ることができるよう酒蔵の施設補助が必要と思います。
- ・ 岐阜の高山のような観光を意識した蔵が建ち並ぶというより、酒蔵がただ並んでいるといった感じで、観光客を取り入れて商売をしようといった感じはなかった。
- ・ 食事をとる場所が少ない。入りにくいお店が多い。トイレの場所が分かりにくい。



Q8.「西条の酒造施設群」が『日本の20世紀遺産20選』に選ばれたことをご存知ですか？

平成29年12月に文化遺産保存に関する専門家・団体が構成される日本イコモス国内委員会により発表され、世界文化遺産に登録された20世紀遺産が著名な建築家による建築作品に偏っている状況を受け、20世紀遺産の多様性に光を当てることを目的として選定されたものです。

順位	回答	回答数	%
1	知らない	45	60.0%
2	知っている	30	40.0%
	合計	75	100.0%

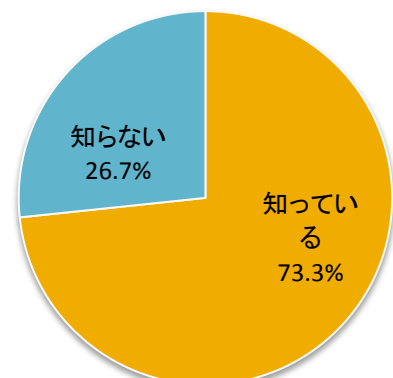


Q9.東広島市に、日本に唯一の、お酒の研究機関があることをご存知ですか？

東広島市内には、独立行政法人酒類総合研究所という、酒類に関する研究、講習、技術の普及、鑑評会などを行っている日本で唯一の研究機関があります。

URL: <https://www.nrib.go.jp/>

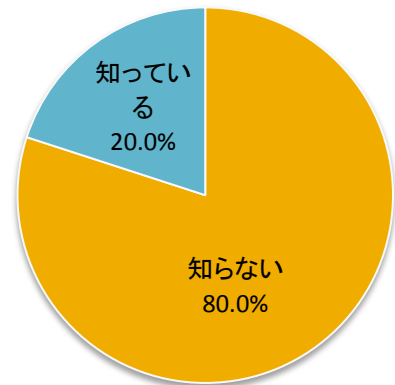
順位	回答	回答数	%
1	知っている	55	73.3%
2	知らない	20	26.7%
	合計	75	100.0%



Q10.「日本酒のまち 東広島」をPRする動画があることをご存知ですか？

URL: <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/sangyo/6/1/1/12490.html>

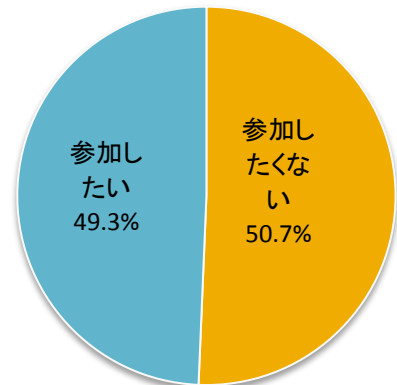
順位	回答	回答数	%
1	知らない	60	80.0%
2	知っている	15	20.0%
	合計	75	100.0%



Q11.初心者向けの日本酒講座があれば、参加したいですか？

地元産の日本酒の普及啓発のため、初心者向けの無料の日本酒講座「東広島市立日本酒大学」を開校します。第1回目は、平成30年7月20日の18時から東広島芸術文化ホールくららにて開催され、日本酒の専門家による講義や、試飲が行われます。少しでも興味のある方は、ぜひご参加ください。
URL: <http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/boshu/17400.html>

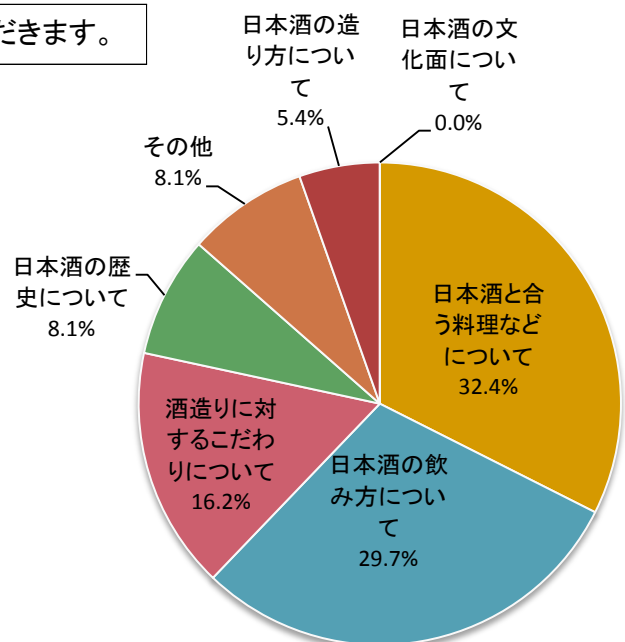
順位	回答	回答数	%
1	参加したくない	38	50.7%
2	参加したい	37	49.3%
	合計	75	100.0%



Q12.(Q11で「参加したい」の方)日本酒講座では、どのような話が聞きたいですか？

日本酒関係団体や、市内酒造会社からお話をさせていただきます。

順位	回答	回答数	%
1	日本酒と合う料理などについて	12	32.4%
2	日本酒の飲み方について	11	29.7%
3	酒造りに対するこだわりについて	6	16.2%
4	日本酒の歴史について	3	8.1%
4	その他(自由記述)	3	8.1%
6	日本酒の造り方について	2	5.4%
7	日本酒の文化面について	0	0.0%
	合計	37	100.0%



その他の内容

- ・保存法、見分け方、伝統的製造法は味は違うのか、スーパーの安い酒は何が違うのか。
- ・日本酒に関する新商品開発について参加者にアイデアを出してもらおう企画があると楽しいと思います。
- ・ちびちびではなく、ぐびぐび飲める日本酒は存在するのでしょうか？

Q13.その他、アンケートの感想やご意見等ありましたら、記入してください。(自由記述)

- ・ こども連れなのでそれでも参加できる講座があれば嬉しいです。
- ・ 酒蔵ツアーがあれば楽しそう。試飲も沢山あればなお楽しくなりそうです。
- ・ 私自身がお酒が苦手なのがとても残念なのですが(主人は何でも呑みます)、これからも酒どころ西条の盛り上がり期待しています！
- ・ 夕方5時には退社して、日本酒を家庭でゆっくり飲みながら食事をとれるような社会づくりを、行政に期待しています。
- ・ 日本酒講座は、魅力的な講座と思います。わたくしの場合、夜間の外出は控えているし、くらは迄は遠くてとても行けません。アンケートの答えが「参加したい」か「参加したくない」の二者択一は残念です。講座に参加したい人はきっとたくさんいると思います。もっと参加しやすい方法を配慮してくださるとよいと思います。
- ・ どの酒蔵がいつ公開しているかの情報をどこに見に行けば良いか分かりません。情報をまとめたポータルサイトなどがあれば良いかなと思いました。(すでにあるのであればすみません。)
- ・ 以前、酒蔵の近くに住んでおり通勤の際に側を毎日通っていました。なまこ壁を見ては風情があるなと思いき、またお酒の香りが感じられると日本人で良かったと思う日々でした。非常に透明な日本酒ができることに不思議さを感じ、酒蔵を回ってみたいと思うものの、近くてすぐ行けるからと行けず。今現在は障害者だけど酒祭りに参加しようかと思うものの、車椅子移動なので躊躇。飲み方やマナーを間違わなければ人とのコミュニケーションの場にも相応しい日本酒！こんなに酒蔵がある地域も珍しいのではないかと思います。
- ・ 日本酒の魅力をいろいろ知りたいと思った。
- ・ 西条地区の酒造会社ばかりピックアップされるので、安芸津町と黒瀬町の酒造会社も、もっと宣伝してほしい。
- ・ 今は授乳中なので、お酒は飲めませんが…せっかく東広島に住んでいるので、いつかは日本酒を飲んでみたいなあと思っています。
- ・ 日本酒大学が開校されるのは面白いなと思いました。
- ・ ボランティアガイドさんと歩くと詳しい説明があつて興味深い。一緒に参加した人が、前に来たときは一人で回ってただ試飲するだけでつまらなかったと言われていた。
- ・ 秋には酒祭りがありますがそれ以外の時期にワインなど他のアルコール飲料とののみくらべとかがあつてもいいのでは。
- ・ 日本酒で東広島を盛り上げましょう。
- ・ 日本酒大学のチラシがさっぱりしすぎていて、興味をひかれませんでした。もう少し工夫できるのではないのでしょうか。
- ・ 東広島のPR動画があることを知らなかったのので、見てみようと思います。日本酒ではないのですが、西条の酒造会社の酒粕を県外の方へ送ったら喜ばれたことがあります。酒粕を使った料理を教えて頂けると、いいかもなあと思いました。
- ・ 酒都西条を標榜しながら、現状は取り敢えず出来る所はやっているという感じで中途半端感が否めません。駅に降り立っても「酒の町」という実感に乏しいのは全体的な町作りの構想が十分でないのか、或いは町を挙げた取り組みが足りないのか、ちょっと残念です。
- ・ 日本酒しか飲めない環境があれば、嬉しいです。ビールや焼酎など選択肢があるとそっちを呑んでしまいがちなので。
Q12については複数選択可能にして欲しかったです。
- ・ 普段お酒を飲まないのでもあまりなじみがないのですが、酒粕を使ったお菓子や甘酒はよく買います。お酒スイーツがもっと沢山あったら良いなと思います。

- ・ Q11で参加したくないと回答したのは初心者ではないため。
酒蔵通りを盛り上げるためには長い時間を過ごせるような寄り処(土産物店、食事処、体験型催し、共通的に日本酒をアピールする処)を増やすべき。
- ・ Q7にも記載しましたが、くらや新しい美術館建設より酒蔵の施設補助を重視する方が優先されるべき。
- ・ 身近にあまりお酒を飲む人がいませんが、結婚したから度々酒まつりに行き、楽しい思い出ができています。
お酒を飲まない人にも親しみのある西条のお酒であれば良いなと思っています。
友人には酒関係の仕事をしているものが出て、時期によたら非常に忙しいようで、話を聞いたりし、いろいろ勉強になります。
これからも有名な酒どころとして頑張ってもらえたらと思います。
- ・ 過去に日本酒の講座に参加したことがある。酒蔵の見学なども出来て興味深かった。最後に美酒鍋を食べることが出来なかった(手違いで)のが残念だった。
- ・ 日本酒は少しづつ世界へも浸透してるのかも知れないけど、まだまだ知名度も全国的ではないようだし、全国にはまだまだ美味しくていろいろな味の日本酒が増えてきてるので、飲みやすく口あたりの良いお酒がこれからももっと新しく増えることを楽しみに待っていようとおもってます。
- ・ 酒蔵があるのは分かりますが、それぞれの違いは全くわからない。その辺りの事も、知りたい。
- ・ のん太の認知度アップのため、もっといろんなイベントで活躍してほしい。着ぐるみ貸出代も無償にするなどもっと頑張してほしい。
日本酒一升瓶3本分の活躍を期待。
- ・ 日本酒は匂いが苦手でそのまま飲んだ事がなく料理にしか使った事がないので、飲みやすい方法を知りたいです。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

